

別添資料

1. 平成24年のトキの繁殖ペア

前年の25ペアのうち4ペアを解消し、佐渡トキ保護センターの繁殖可能個体より新たに8ペアを形成し(AH、AI、AK、AL、AM、AN、AO、ト(計画繁殖外)ペア)、全29ペアで繁殖に取り組みました(表1)。

繁殖方法としては、基本的に下記(表1)の方針で取り組むこととしましたが、各ペアや全体の繁殖状況等を考慮しながら対応しました。

(表1) 平成24年の繁殖ペア 印は新規ペア

ペア	個体(×)	飼育場所	方針
B	ユウユウ×メイメイ	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
E	27× 40	センター	自然孵化
F	20× 48	センター	自然孵化
I	33× 52	いしかわ動物園	自然孵化
K	34× 58	多摩動物公園	自然孵化
M	80× 36	ステーション	自然孵化
N	37× 68	出雲市	自然孵化
P	96× 53	ステーション	自然孵化
R	82× イーシューイ	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
T	86× 115	ステーション	自然孵化
U	106× 129	ステーション	自然孵化
X	88× 139	いしかわ動物園	自然孵化
Y	164× 163	長岡市	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
Z	182× 157	多摩動物公園	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
AA	ヨウヨウ× 226	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
AD	89× 23	多摩動物公園	自然孵化
AE	105× 100	ステーション	自然孵化
AF	144× 195	出雲市	自然孵化
AG	212× 193	ステーション	自然孵化
AH	ホアヤン× 87	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
AI	62× 286	センター	自然孵化
AK	178× 269	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
AL	219× 288	長岡市	自然孵化
AM	245× 258	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
AN	265× 54	センター	第1クラッチは人工孵化、第2クラッチは自然孵化
AO	35× 241	ステーション	自然孵化
ホ	208× 216	多摩動物公園	(計画繁殖外)
へ	59× 76	センター	(計画繁殖外)
ト	296× 235	ステーション	(計画繁殖外)

2. 繁殖結果

(1) 産卵状況

3月13日の初産卵(Nペア)から、5月30日の最終産卵(Eペア)までの間に、29ペアから合計160個の卵が産まれました。

1ペア当たりの産卵数は5.5個(平成23年:6.2個)で昨年を下回っています。

また、160個の卵のうち、産卵直後に破卵した21個の卵を除く139個について検卵を行った結果、有精卵は86個、無精卵は53個と判定されました。有精卵率は61.9%(平成23年:65.3%)でした。

(2) 孵化状況

86個の有精卵から自然孵化で24羽、人工孵化で36羽、合計60羽のヒナが孵化しました。残りの26卵については、12卵が発育中止、14卵は抱卵中もしくは自然孵化直前の破卵により孵化に至りませんでした。孵化率は69.8%(平成23年:70.9%)で昨年とほぼ同様でした。

(3) 育雛状況

自然孵化した24羽のヒナのうち、2羽(いしかわ動物園)が自然育雛中に死亡したほか、2羽(長岡市)が人工育雛中に死亡しました。人工孵化した36羽のうち2羽(多摩動物公園1羽、いしかわ動物園1羽)が自然育雛中に死亡したほか、4羽(センター2羽、多摩動物公園2羽)が人工育雛中に死亡しました。

50羽のヒナが順調に成育しています。

(4) 飼育下での自然繁殖の状況について

自然孵化に成功したペアは29ペア中11ペア(F、I、P、U、X、Y、AE、AF、AG、AL、ANペア)でした。

また、自然育雛については上記からIペアを除いた10ペアの他、11ペア(B、K、M、N、R、AA、AD、AH、AI、AK、へ(計画繁殖外)ペア)が成功しています。

(表2) 各ペア(29ペア)の繁殖の状況

ペア	場所	産卵数	有精卵				無精卵	不明卵 (破卵)
			自然孵化	人工孵化	発育中止	破卵		
B	センター	4		3	1			
E	センター	7		1	1	1	2	2
F	センター	4	2	1(死亡1)		1		
I	いしかわ	10	3(死亡2)	4	2			1
K	多摩	9		2(死亡2)	3		4	
M	ST	6		2(死亡1)		2		2
N	出雲市	9		1			7	1
P	ST	5	3			1		1
R	センター	3		2			1	
T	ST	9			1		7	1
U	ST	4	3			1		
X	いしかわ	8	1	1(死亡1)			6	
Y	長岡市	10	2(死亡2)	8				
Z	多摩	6		2(死亡1)	1		3	
AA	センター	7		5			1	1
AD	多摩	4		3			1	
AE	ST	8	2			3	1	2
AF	出雲市	4	3		1			
AG	ST	4	3			1		
AH	センター	6		1	1		4	
AI	センター	4					1	3
AK	センター	4					4	
AL	長岡市	3	1			1	1	
AM	センター	3				1	2	
AN	センター	3	1			2		
AO	ST	3					2	1
ホ	多摩	3			1		1	1
へ	センター	2					2	
ト	ST	8					3	5
計		160	24(死亡4)	36(死亡6)	12	14	53	21

印は新規ペア、STは野生復帰ステーション繁殖ケージ

3. 我が国の飼育下におけるトキの個体数（7月30日現在）

平成24年の繁殖期は、合計50羽のトキが成育し、成鳥149羽とあわせ、我が国の飼育下におけるトキの総個体数は199羽となりました。

佐渡トキ保護センター	:	105羽	(うちH24生	15羽)
同センター野生復帰ステーション	:	46羽	(うちH24生	12羽)
多摩動物公園(東京都日野市)	:	13羽	(うちH24生	4羽)
いしかわ動物園(石川県能美市)	:	14羽	(うちH24生	6羽)
出雲市トキ分散飼育センター(島根県出雲市)	:	8羽	(うちH24生	4羽)
長岡市トキ分散飼育センター(新潟県長岡市)	:	13羽	(うちH24生	9羽)
合計	:	199羽	(うちH24生	50羽)

[参考1]

トキの繁殖実績

平成24年7月30日

	繁殖ペア数 (A)	産卵数 (B)		有精卵 (C)	無精卵	不明卵	ふ化数 (D)	
			1ペア平均 (B/A)					ふ化率 (D/C,%)
H11	1	4	4. ⁰	2	1	1	1	50. ⁰
H12	1	10	10. ⁰	2	8	0	2	100. ⁰
H13	2	17	8. ⁵	15	1	1	13	86. ⁷
H14	2	21	10. ⁵	18	3	0	14	77. ⁸
H15	3	33	11. ⁰	20	6	7	19	95. ⁰
H16	5	34	6. ⁸	25	8	1	22	88. ⁰
H17	7	42	6. ⁰	27	13	2	22	81. ⁵
H18	9	46	5. ¹	30	3	13	23	76. ⁷
H19	11	54	4. ⁹	30	13	11	18	60. ⁰
H20	20	121	6. ¹	55	43	23	31	56. ⁴
順化ケージ除く	16	102	6. ⁴	47	40	15	29	61. ⁷
H21	18	113	6. ³	61	38	14	46	75. ⁴
H22	21	149	7. ⁵	85	50	14	66	77. ⁶
H23	25	155	6. ²	79	42	34	56	70. ⁹
計画繁殖外除く	23	151	6. ⁶	78	39	34	56	71. ⁸
H24	29	160	5. ⁵	86	53	21	60	69. ⁸
計画繁殖外除く	26	147	5. ⁷	85	47	15	60	70. ⁶
計 (又は平均)		942		533	273	136	393	



トキと共に守る自然

[参考2]

飼育下におけるトキの個体数の推移

平成24年7月30日

年	個体数	増加	増加		減少	放鳥数	中国への移送数	死亡数
			ふ化数	受入数				
H10	1					0		
H11	4	3	1	2	0	0	0	0
H12	7	3	2	1	0	0	0	0
H13	18	13	13	0	2	0	0	2
H14	25	14	14	0	7	0	2	5
H15	39	19	19	0	5	0	3	2
H16	58	22	22	0	3	0	0	3
H17	80	22	22	0	0	0	0	0
H18	97	23	23	0	6	0	0	6
H19	95	20	18	2	22	0	13	9
H20	112	31	31	0	14	10	0	4
H21	123	46	46	0	35	19	10	6
H22	158	66	66	0	31	13	0	18
H23	162	56	56	0	52	36	8	8
H24	199	62	60	2	25	13	0	12
(増減の)計		400	393	7	202	91	36	75

個体数欄は、各年12月末における個体数(ただし、H24は表作成日における個体数)。

増加および減少欄は年間(1月～12月)の個体数の増減を表す。

H24の受入れは放鳥トキ2羽を保護したため



トキと共に守る自然

[参考3]

トキの生年別飼育状況

平成24年7月30日

ふ化年	繁殖ペア数	ふ化数	ふ化個体の現状			
			飼育中(注1)	中国への移送(注2)	ふ化後死亡(注3)	放鳥
H11生まれ	1	1	1	0	0	0
H12生まれ	1	2	2	0	0	0
H13生まれ	2	13	7	2	4	0
H14生まれ	2	14	6	3	5	0
H15生まれ	3	19	7	4	8	0
H16生まれ	5	22	11	4	6	1
H17生まれ	7	22	10	2	2	8
H18生まれ	9	23	4	2	7	10
H19生まれ	11	18	2	1	5	10
H20生まれ	20	31	5	4	6	16
H21生まれ	18	46	14	6	5	21
H22生まれ	21	66	31	5	7	23
H23生まれ	23	56	42	3	8	3
H24生まれ	26	60	50	0 (3羽を移送予定)	10	0

注1: 当該年に生まれた個体のうち、現在も飼育されている個体数。

注2: 当該年に生まれた個体のうち、中国に移送された個体数。

注3: 当該年に生まれた個体のうち、我が国において既に死亡した個体数。

